

平成27年2月16日、スポーツや文化活動などで活躍した生徒を顕彰する「宮崎県学生栄誉賞」の授与式があり、本校から長崎国体ゴルフ少年男子県選抜チームで宮崎県勢初の団体優勝を成し遂げたメンバーである、倉本賢也くん（国際マルチメディア科3年/本郷中出身）が、県学生栄誉賞を受賞しました。

尚、倉本くんは2月20日に「第19回 宮崎日日新聞スポーツ賞」も受賞しました。

倉本賢也くん（国際マルチメディア科） 県学生栄誉賞受賞



県学生栄誉賞 受賞

「さらに高い目標へ」

県学生栄誉賞 2団体4個人表彰

スポーツや文化活動などで功績のあった学生をたたえる県学生栄誉賞の授与式は16日、県庁であった。2団体4個人に盾と副賞が手渡された。

式では河野知事が「県民に夢と感動を与えてくれた。これからの中高生にとっても大きな力となり、ともうれしく思う」と祝辞。受賞者を代表して、昨年9月、スリランカで開催された第10回アジアユース男子選手権大会にバレーボール日本代表として出場、準優勝した森陽希君（17）＝延岡工業高2年＝が「熱心に指導してくれた指導者や保護者に感謝し、さらに高い目標に向かって努力したい」とお礼の言葉を述べた。

同賞は1999年に創設。年に3回程度表彰を行っており、これまでに999人が受賞している。ほかの受賞者は次の通り。

団体Ⅱ県選抜少年男子ゴルフチーム（倉本賢也、関

凌之介、菅卓人）

延岡学園高女子弓道部（柳田瑞月、

荒木愛可、田中秋

良、河野瑞樹）

個人Ⅱ清家卓也

（延岡工業高3年、

ハンドボール）金

井琴梨（同1年、料

理福元大賞（五ヶ

瀬中等教育学校4

年、水口ケツト）



知事室で河野知事（左）から盾を受け取る受賞者

第19回 宮日スポーツ賞受賞

受賞コメント
この経験を励みにしたい
「頼りになる後輩2人と力を合わせて取れた優勝。大きな賞をもらうのは初めてでうれしい。苦しいときは日本一の経験を励みにしたい。」

国内随一のゴルフ環境が整ったと振り返る。倉本賢也は大会まで3カ月間、3人に日記を渡して、自ら管理を把握した。前年優勝した倉本賢也が、後半に盛り返すなど、窮地を乗り切る支えになった。2年生の関と菅卓人は来年の国体でも活躍が期待される。同日

ピンチで結束力発揮

国体で県勢初の優勝

国体ゴルフ少年男子県選抜チーム



倉本賢也くん（国際マルチメディア科）

る。菅は県内のライバルも実力があり油断はできない。代表を目指して「練習に励む」と力を込めた。【メンバー】監督Ⅱ池田博人（県ゴルフ連盟）▽選手Ⅱ倉本賢也（宮崎第一高3年）Ⅱ写真左、菅卓人（宮崎日大高2年）Ⅱ同中央、関凌之介（白鷺学園高2年）